

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和6年3月20日

事業所名：児童発達支援センターおかば学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペース確保はできている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	引き続き、利用定員や特性に応じたスペースの確保をするとともに、子どもたちが楽しく安全に過ごすことが出来る環境設定に努めます。
	2 職員の適切な配置	利用定員に応じた職員配置を行っている。	概ねできているという評価をいただいた。また、少ないと感じるという意見もいただいた。	引き続き、適切な職員配置に努め、子どもたちにより良い支援を提供できるよう努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	子どもの発達や特性に合わせて不安になることがないように工夫している。	概ねできているという評価をいただいた。	引き続き、子どもの発達や障害特性に関する知識向上に努めます。また、過ごしやすい環境設定を行います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	クラスの人数や活動内容に合わせた環境の選定を行っている。また、明るく過ごしやすいように工夫している。	概ねできているという評価をいただいた。	継続して環境設定に努めていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の引継ぎや月例会議にて情報共有を行い、業務改善に努めている。	/	引き続き、引継ぎや月例会議を通して一人ひとりが積極的に業務改善に取り組めるように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない。		今後の検討課題とします。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	法人内で開催される研修に積極的に参加した。また、職員のスキルアップを図るため事業所内で勉強会を実施した。		研修内容などを工夫しながら職員の資質向上に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを行い、日々の連絡帳や個別懇談にて保護者の方の思いやニーズを踏まえて計画作成を行っている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	今後も継続して保護者の方と連携をとり、子どもたちにより良い支援を提供できるよう努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	児童発達支援管理責任者だけでなく、保育士、児童指導員、パート職員と様々な視点での計画作成を行っている。		継続して子ども一人ひとりに合わせた計画作成を行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントをもとに子どもの状況を踏まえた項目の設定、具体的な支援内容の記載を心掛けている。		引き続き具体的な支援内容の記載に努め、支援の向上に繋げていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	子どもの発達状況や計画書の内容を踏まえて活動設定を行っている。	概ねできているという評価をいただいた。	引き続き計画書に沿った支援に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	クラスごとに療育活動の立案を行っている。子どもの特性や活動内容に応じたグループ分けなども行っている。		引き続き職員間で連携を図りながら活動内容の立案を行います。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	開所日は平日のみであるが、その中で子どもに合わせた支援や対応を行っている。	概ねできているという評価をいただいた。	継続してきめ細やかな支援ができるよう努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動内容に偏りが出ないように月ごとに活動内容を決めている		引き続き子どもの発達に沿った活動提供ができるよう努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に前日の引継ぎや当日の活動内容や職員配置の確認を行っている。		継続して支援や活動内容の確認や情報共有を行い役割分担の徹底に努めます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	降園前に特記事項に関する情報共有を職員間で行っている。また降園後に一日の振り返りを行っている。また、当日出勤していなかった職員とも情報共有を図る為、引継ぎノートを作成し、記入している。		継続して職員間での情報共有に努めます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	活動内容や様子、そのほか連絡事項などの記録入力を行っている。支援の検証・改善の必要性を感じた際はその都度検討し改善に努めている。		継続して正確な記録入力の徹底、支援の検証・改善に努めます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを作成し、モニタリング会議を実施し支援の見直しを行っている。		継続して定期的なモニタリングの実施、モニタリングの実施を行います

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	サービス担当者会議が行われた際は積極的に参加している。		引き続き相談支援事業所と連携を図り、サービス担当者会議が行われた際には積極的に参加します。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	必要に応じて、利用児が利用している他事業所等との情報共有、連携を行っている。		継続して、必要に応じて連携を図っていきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	重症心身障害のある児の支援を実施するにあたり、保護者の方を通して情報共有を行っている。		継続して情報共有、連携を図っていきます。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	継続的に小学校や特別支援学校へ行き引き継ぎを行っている。幼稚園やこども園等についても必要に応じて、様子や支援の共有を行っている。		継続して行い、子どもたちの支援に努めます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	児童発達支援センター連絡会に参加し他の児童発達支援センターや専門機関の方と連携、交流を図っている。		継続して児童発達支援センター連絡会に参加し情報収集を行い支援力の向上に努めます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	並行通園されている利用児も多い為、園として積極的に実施できていなかった。	並行通園されているご家庭に関しては、必要性をあまり感じないというご意見をいただいた。	必要に応じて交流する機会を設けることができるよう努めます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は地域住民の方に参加していただけるような行事は行っていません。		必要に応じて地域住民の方にも参加していただけるような行事の立案や検討を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	支援内容に関しては、個別支援計画書の説明と併せて行っている。また、日々の様子なども伝えている。利用者負担等に関しては、利用契約時や変更点があった際に説明を行っている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	継続して支援の内容や利用者負担について丁寧な説明を行います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援内容のや趣旨について保護者の方が理解できるように丁寧な説明を心掛けている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	継続して個別支援計画書に基づいた支援内容の丁寧な説明を行います。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	親子保育等の保護者の方が参加される行事や個別懇談などの機会を通して相談や助言を行っている。また、就学に関する研修会を実施した。	概ねできているという評価をいただいた。	継続して保護者の方とともに検討する機会を設ける、または必要に応じて助言を行います。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	定期的な個別懇談以外でも、連絡帳等を活用し保護者の方と発達状況や課題について情報共有を行っている	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。また、日々の連絡ノートや送迎時に丁寧に伝えてもらいたいという意見もいただいた。	継続して支援について保護者の方と連携し共通理解ができるよう努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	定期的な個別懇談以外でも、対面や電話にて情報共有を行っている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	継続して保護者の方の相談に対して適切な対応と、助言を行います。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	親子保育等保護者の方も子どもと一緒に楽しめる行事を実施している。行事の内容などにより人数の制限を設けていたことにより、両親ともに参加していただく行事の機会が少なかった。	交流の機会はあるがなかなか繋がりができないという意見もいただいた。	親子保育だけでなく、必要に応じて保護者会などを通して保護者の方々の交流の場となるような機会を検討していきます
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情受付に関する体制については、利用契約時に説明を行っている。苦情事態は現在ない状態ではあるが、保護者の方々からの要望等があった際に適切にお応えできるよう努めていく。	概ねできているという評価をいただいた。	継続して苦情があった際には適切・迅速な対応ができるよう努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳や送迎の際に保護者の方に日々の様子を伝えている。また、普段と違った様子が見られた際には、電話連絡等を行い細かく情報共有を行っている。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	引き続き円滑な情報共有に努めます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月クラスだよりを発行し、月案や子どもたちの様子について記載している。また、年間行事予定の配布や、行事ごとに案内を配布している。	提出いただいた方全員から出来ているという評価をいただいた。	継続して利用児、保護者の方に喜んでいただける内容のおたよりの発行や情報の発信に努めます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報管理規定や個人情報使用同意書に基づいて対応をしている。	概ねできているという評価をいただいた。	継続して個人情報の取り扱いに関して、適切な対応を徹底します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	法人共通で策定しており、職員へ周知徹底を行っている。	概ねできているという評価をいただいた。	様々な状況を想定し、定期的に見直し・改善を行うとともに職員間だけでなく保護者の方にも周知出来るよう努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月ごとに避難訓練を実施している。実施予定日に関しては、クラスだよりの月案に記載している。	概ねできているという評価をいただいた。	継続して様々な人数、環境を想定して避難訓練を実施していきます。また、普段と違う環境になる為、子どもの様子などについても細かく様子を見て保護者の方に様子等を伝えていきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年度ごとに全職員に向けた、虐待防止・権利擁護の研修に必ず参加している。		継続して虐待防止・権利擁護の研修に参加し、職員の意識向上に努めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束につながる可能性のある方については、個別支援計画書に記載・説明を行い保護者の方に同意を得ている。		今後も継続して、必要な場合は個別支援計画書に記載し、保護者の方に説明を行い了承を得たのち実施します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	指示書に基づき対応を行っている。また、給食以外で食物を摂取する可能性がある際(行事等)は保護者の方に確認をとり対応している。		継続して安心・安全な給食提供に努めます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事案が発生した際には、引継ぎや会議等で報告を行い、併せて報告書の作成を行っている。事例集の作成には至っていない。		継続してヒヤリハットが起こった際には、情報共有を行い改善に努めます。